

# 「新之助」生育速報 No. 2

平成28年6月10日  
村上農業普及指導センター

## 1 生育調査ほ・実証ほにおける生育状況（6月9日現在）

### 生育概況

**草丈:並 茎数:並 葉数:並~やや進んでいる 葉色:やや淡い**

○生育は、順調に推移している。

○茎数の増加も旺盛となってきているので、生育過剰に注意が必要となっている。

○新之助生育調査ほ・実証ほの調査結果(6月9日現在)

調査場所	田植日	草丈 (cm)	茎数 (本/m <sup>2</sup> )	葉数 (葉)	葉色 (SPAD)
関川村下関（関川）	5月18日	27	205	6.8	34.0
村上市牛屋（神林）	5月16日	30	193	7.1	34.8
村上市十川（朝日）	5月16日	29	228	7.5	37.6
平均	5月17日	29	209	7.1	35.5
指標値（暫定）	5月15日	29	215	6.9	36.0
【参考：十川（H26、27平均値）】	5月13日	29	194	7.6	40.3

※ 調査場所は、普及センターで設置のほ場

## 2 今後の技術対策

### 当面の管理のポイント

#### ◎中干し・溝切りの実施

田植後1ヶ月をメドに中干しを開始する（気象予報や品種特性からすると、過剰生育になりやすいため、絶対遅れずに!）。

（生育の目安では、50株セット田植えで株当たり21本の時期）

#### ◎いもち病対策

葉いもち対策として箱施用剤で対応しているが、いもち病抵抗性は、葉いもちが「やや弱い」、穂いもちが「弱い」ので、常にほ場をよく観察する。発病を認めた場合には、直ちに粉・液剤を散布する。

#### ◎カメムシ対策

農道・畦畔の定期的な草刈りと本田内にヒエやホタルイの雑草を取りこぼさない。